

J I S規格に係る対応について（案）

前回の検討会の結果を踏まえ、試験省令等に記載されているJ I S規格のうち、既に規格番号等が変更、廃止等になっているものについて改正する。

対象となる条項及び規格については下記のとおり。

【改正対象条項】	【改正前の規格名】	【改正後の規格名】
危規則第１条の３第１項 試験省令第１条	Z8801 (1987) 標準ふるい	Z8801-1 試験用ふるいー第１部：金属製網ふるい
試験省令別表第３	G4805 (1970) 高炭素クロム軸受鋼鋼材	G4805 高炭素クロム軸受鋼鋼材
試験省令別表第４	G3454 (1984) 圧力配管用炭素鋼鋼管	G3454 圧力配管用炭素鋼鋼管
	K4807 (1981) 電気雷管	K4806 工業雷管及び電気雷管
	G5702 (1978) 黒心可鍛鋳鉄品	G5705 可鍛鋳鉄品
試験省令別表第６ 同令 別表第１１	※JIS 規定なし セタ密閉式引火点測定器	K2265-2 【新設】 迅速平衡密閉法引火点試験器
試験省令別表第７	R1305 (1980) 化学分析用磁器カッセル	※JIS 規定なし 【廃止】 磁器カッセル
	P3801 (1976) ろ紙（化学分析用）	P3801 ろ紙（化学分析用）
試験省令別表第９	K2265 (1980) 「原油及び石油製品引火点試験方法」４・２・２	K2265-1 引火点の求め方ー第１部：タグ密閉法
試験省令別表第１０	K2265 (1980) 「原油及び石油製品引火点試験方法」４・４・２	K2265-4 引火点の求め方ー第４部：クリーブランド開放法
試験省令別表第１４	R1302 (1980) 化学分析用磁器蒸発ざら	R1302 化学分析用磁器蒸発ざら